

人の期待に応えない生き方も

日常生活の中で、私たちはほとんど意識することはないのですが、何らかの組織や集団に所属しています。自分が所属している組織や団体、役職などを書き出してみると、その多さに改めて驚くかもしれません。

仕事に関わる組織や団体に所属することは、職業を維持していく上ではやむをえないことだと思います。仕事以外の面では、地域住民として、マンション管理組合や自治会などの組織もあります。子どもがいれば、子どもがらみで子ども会や学校のPTAなどとの関わりも増えてきます。それ以外では、親類縁者との付き合い、趣味やサークル活動のグループ、各種親睦会など数え切れない集団に関わっています。

年齢を重ねれば重ねるほど、仕事量や責任が増えるものですが、同時に所属団体も増え、役職も回ってきます。たとえ小さな団体や集団であっても、運営するとなれば膨大なエネルギーをつぎ込む必要があります。打ち合わせにも相当の時間がとられるばかりか、企画をする側に回れば、相当の労力を奪われます。

現代社会は、情報が氾濫して煩わしいことが多いため、できれば身も心も軽くシンプルな生活を心がけないと、情報に溺れてしまうかもしれません。さらに、変化の激しい社会では、新たな組織がどんどん増えていきます。しかし、これは困ったことなのですが、新たな組織ができていっても、既存の組織が役割を終えて解散するこ